



五高定時制だより

第9号(10/21発行)

五高定時制 HP
はここから↓



地区体育大会(ボウリング大会)

西北地区の定時制通信制高校の生徒同士の交流・親睦を深めるために地区体育大会を毎年行っています。今年度は10/10(土)に五所川原第一高校が運営担当となっており、イオンモールつがる柏内にあるサンサンボウルにてボウリング大会が行われました。

この日は奇しくも49年ぶりに本県で開催された「青の煌めきあおもり国スポ」の総合開会式の日であり、天候にも恵まれ、絶好のスポーツ日和となりました。

本校からは17名の生徒が参加し、教員も交えた5チームで競技に臨みました。

昨年度は五一高に全く歯が立ちませんでしたでしたが、今年度はチーム戦で第3位、個人戦で3位に入賞することができ、リベンジを果たした形となりました。

生徒それぞれに技術の差はありましたが、勝ち負けにこだわらずそれぞれの生徒が楽しめたようでありまし



た。

全定合同芸術鑑賞

本校では、全定合同の行事として毎年芸術鑑賞会を行っています。音楽・古典芸能・演劇の3つを順番に行っており、3年間ですべての分野の芸術を鑑賞できるよう工夫しております。この鑑賞会は毎年保護者にもご案内をしており、全日制の保護者も20~30名程度の参加がありました。

今年度は10/15(木)に五所川原市ふるさと交流圏民センター(オルテンシア)を会場として、東京サロンシンフォニーオーケストラを招いて「音楽~クラシックコンサート・レクチャー&ワークショップ~」を実施しました。

バイオリン・チェロなどの弦楽器やマリンバなどの打楽器に加え、テノール歌手を交えた総勢7名の演者による一流のクラシックコンサートを指揮者による解説を

交え、堅苦しくなりすぎないように、さまざまな工夫を凝らして公演していただきました。

休憩中には実際に使用されている楽器を体験させていただきました。定時制の生徒も臆することなくステージに上がり出演者の指導を受けながら楽器に触っている姿が見られました。また、最後には全日制の吹奏楽部とのコラボ演奏もあり、大変盛り上がりおりました。



定時制の日常③

定時制棟は老朽化が進んでいるため、雨漏りと日々戦っています。数年後には校舎新築着工となるため、大掛かりな工事は行うことができない状況です。3年次教室と職員室、保健室が頻繁に雨漏りしています。このため、定時制教員ができる範囲で応急処置を施しています。生徒・教員ともども新校舎の着工・完成を待ち望んでいます。

